

令和 2 年度

福岡県南広域水道企業団
水道用水供給事業会計決算書

福岡県南広域水道企業団

1 令和2年度 福岡県南広域水道企業団水道用水供給事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出 収 入

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考 (うち仮受消費税及び地方消費税額)
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支 出額に係る財源充当額	合 計			
第1款 水道事業収益	円 4,674,018,000	円 △ 16,745,000	円 0	円 4,657,273,000	円 4,669,950,664	円 12,677,664	
第1項 営業収益	3,959,337,000	0	0	3,959,337,000	3,957,812,686	△ 1,524,314	(349,149,187 円)
第2項 営業外収益	714,680,000	△ 16,745,000	0	697,935,000	712,101,416	14,166,416	(112 円)
第3項 特別利益	1,000	0	0	1,000	36,562	35,562	

支 出

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営企 業法第26条 第2項の規定による繰 越額	不 用 額	備 考 (うち仮払消費税及 び地方消費税額)
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企 業法第24条 第3項の規定による支 出額	小 計	地方公営企 業法第26条 第2項の規定による繰 越額	合 計				
第1款 水道事業費用	円 4,079,587,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 4,079,587,000	円 0	円 4,079,587,000	円 3,904,556,662	円 4,566,100	円 170,464,238	
第1項 営業費用	3,677,246,000	0	0	0	0	3,677,246,000	0	3,677,246,000	3,534,161,494	4,566,100	138,518,406	(110,101,068 円)
第2項 営業外費用	357,340,000	0	13,058,000	0	0	370,398,000	0	370,398,000	370,395,168	0	2,832	
第3項 特別損失	1,000	0	0	0	0	1,000	0	1,000	0	0	1,000	
第4項 予備費	45,000,000	0	△ 13,058,000	0	0	31,942,000	0	31,942,000	0	0	31,942,000	

(2) 資本的収入及び支出
収 入

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額	継 続 費 通 次 繰 越 額 に 係 る 財 源 充 当 額	合 計			
第1款 資本的収入	2,353,040,000	△ 162,615,000	2,190,425,000	0	0	2,190,425,000	1,659,045,234	△ 531,379,766	
第1項 企業債	1,056,000,000	△ 196,000,000	860,000,000	0	0	860,000,000	627,000,000	△ 233,000,000	繰越財源 (233,000,000円)
第2項 国庫補助金	499,536,000	16,685,000	516,221,000	0	0	516,221,000	516,221,000	0	
第3項 出資金	497,500,000	16,700,000	514,200,000	0	0	514,200,000	514,200,000	0	
第4項 工事負担金	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	△ 1,000	
第5項 固定資産売却代金	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	△ 1,000	
第6項 投資有価証券売却代金	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	△ 1,000	
第7項 水源開発積立基金取崩額	300,000,000	0	300,000,000	0	0	300,000,000	0	△ 300,000,000	
第8項 その他資本的収入	1,000	0	1,000	0	0	1,000	1,624,234	1,623,234	

支 出

区 分	予 算 額								決算額	翌 年 度 繰 越 額			不用額	備 考 (うち仮払消費税及び地方消費税額)
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継 続 費 次 繰 越 額	合 計		地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継 続 費 次 繰 越 額	合 計		
第1款 資本的支出	4,926,775,000	△ 249,319,000	0	0	4,677,456,000	0	13,779,288	4,691,235,288	4,361,749,994	0	0	304,020,303	25,464,991	
第1項 第二期拡張事業費	1,499,014,000	50,055,000	0	0	1,549,069,000	0	13,779,288	1,562,848,288	1,554,197,785	0	8,650,503	8,650,503	0	(138,719,896 円)
第2項 小石原川ダム建設事業	128,027,000	0	0	0	128,027,000	0	0	128,027,000	128,026,572	0	0	0	428	(11,638,779 円)
第3項 改良費	777,246,000	△ 270,000,000	0	0	507,246,000	0	0	507,246,000	189,547,600	295,369,800	0	295,369,800	22,328,600	(17,231,600 円)
第4項 企業償還金	1,097,078,000	0	0	0	1,097,078,000	0	0	1,097,078,000	1,097,077,017	0	0	0	983	
第5項 ダム割賦負担金	983,690,000	△ 29,374,000	0	0	954,316,000	0	0	954,316,000	954,315,733	0	0	0	267	(62,607,416 円)
第6項 投資有価証券購入費	300,000,000	0	0	0	300,000,000	0	0	300,000,000	300,000,000	0	0	0	0	
第7項 基金積立金	141,720,000	0	0	0	141,720,000	0	0	141,720,000	138,585,287	0	0	0	3,134,713	

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額2,702,704,760円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額184,046,237円、減債積立金469,200,467円、過年度分損益勘定留保資金1,643,416,003円、当年度分損益勘定留保資金406,042,053円で補てんした。

2 令和2年度 福岡県南広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

1	営業収益			
	(1)配水収益	3,344,049,423		
	(2)その他営業収益	<u>264,614,076</u>	3,608,663,499	
2	営業費用			
	(1)原水及び浄水費	1,047,372,301		
	(2)送水費	16,516,673		
	(3)水源開発調査費	107,096		
	(4)水質管理費	78,478,606		
	(5)議会及び監査費	2,838,059		
	(6)運営協議会及び幹事会費	2,493,000		
	(7)総係費	191,863,272		
	(8)減価償却費	1,854,932,055		
	(9)資産減耗費	<u>229,459,364</u>	<u>3,424,060,426</u>	
	営業利益			184,603,073
3	営業外収益			
	(1)他会計繰入金	353,970,000		
	(2)受取利息	60,387,539		
	(3)長期前受金戻入	295,864,924		
	(4)雑収益	<u>1,878,841</u>	712,101,304	
4	営業外費用			
	(1)支払利息	269,101,514		
	(2)雑支出	<u>46,291,660</u>	<u>315,393,174</u>	396,708,130
	経常利益			<u>581,311,203</u>
5	特別利益			
	(1)固定資産売却益	<u>36,562</u>	<u>36,562</u>	<u>36,562</u>
	当年度純利益			581,347,765
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			469,200,467
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>1,050,548,232</u></u>

3 令和2年度 福岡県南広域水道企業団水道用水供給事業剰余金計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

	資本金	資本剰余金					利益剰余金			資本合計
		国庫補助金	県費補助金	工事負担金	その他 資本剰余金	資本剰余金合計	減債積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
前年度末残高	32,925,864,325	1,594,183,340	1,755,285,000	772,509,671	71,834,241	4,193,812,252	0	912,852,164	912,852,164	38,032,528,741
前年度処分類	443,651,697	0	0	0	0	0	469,200,467	△ 912,852,164	△ 443,651,697	0
議会の議決による処分類	443,651,697	0	0	0	0	0	469,200,467	△ 912,852,164	△ 443,651,697	0
減債積立金の積立	0	0	0	0	0	0	469,200,467	△ 469,200,467	0	0
自己資本金への組入	443,651,697	0	0	0	0	0	0	△ 443,651,697	△ 443,651,697	0
処分後残高	33,369,516,022	1,594,183,340	1,755,285,000	772,509,671	71,834,241	4,193,812,252	469,200,467	(繰越利益剰余金) 0	469,200,467	38,032,528,741
当年度変動額	514,200,000	0	0	0	0	0	△ 469,200,467	1,050,548,232	581,347,765	1,095,547,765
除却損への補てん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減債積立金の取崩し	0	0	0	0	0	0	△ 469,200,467	469,200,467	0	0
資本剰余金の受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫補助金の返還	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計繰入金の受入	514,200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	514,200,000
工事負担金の受入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	581,347,765	581,347,765	581,347,765
当年度末残高	33,883,716,022	1,594,183,340	1,755,285,000	772,509,671	71,834,241	4,193,812,252	0	(当年度未処分利益剰余金) 1,050,548,232	1,050,548,232	39,128,076,506

4 令和2年度 福岡県南広域水道企業団水道用水供給事業剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	33,883,716,022	4,193,812,252	1,050,548,232
議会の議決による処分類	469,200,467	0	△ 1,050,548,232
減債積立金の積立	0	0	△ 581,347,765
自己資本金への組入	469,200,467	0	△ 469,200,467
処分後残高	34,352,916,489	4,193,812,252	(繰越利益剰余金) 0

5 令和2年度 福岡県南広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表

(令和3年3月31日)

資産の部

(単位:円)

1 固定資産			
(1)有形固定資産			
イ 土地		4,193,074,935	
ロ 立木		30,626,303	
ハ 建物	2,688,006,473		
減価償却累計額	<u>△1,425,051,149</u>	1,262,955,324	
ニ 構築物	45,947,039,453		
減価償却累計額	<u>△23,361,064,475</u>	22,585,974,978	
ホ 機械及び装置	12,381,809,779		
減価償却累計額	<u>△8,147,578,178</u>	4,234,231,601	
ヘ 車両及び運搬具	38,776,952		
減価償却累計額	<u>△21,678,153</u>	17,098,799	
ト 工具器具及び備品	389,413,350		
減価償却累計額	<u>△310,455,673</u>	78,957,677	
チ 建設仮勘定		<u>9,518,331,960</u>	
有形固定資産合計			41,921,251,577
(2)無形固定資産			
イ ダム使用権		<u>21,213,450,480</u>	
無形固定資産合計			21,213,450,480
(3)投資及び基金			
イ 投資有価証券		3,199,906,000	
ロ 水源開発積立基金		<u>4,577,126,287</u>	
投資及び基金合計			<u>7,777,032,287</u>
固定資産合計			70,911,734,344
2 流動資産			
(1)現金預金			1,566,739,324
(2)未収金			837,938,191
流動資産合計			<u>2,404,677,515</u>
資産合計			<u><u>73,316,411,859</u></u>
		負債の部	
3 固定負債			
(1)企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>6,514,699,331</u>	
企業債合計			6,514,699,331
(2)引当金			
イ 修繕引当金		63,874,290	
ロ 退職給付引当金		<u>258,023,482</u>	
引当金合計			321,897,772

(3)その他固定負債			
イ ダム割賦未払金	<u>15,230,841,649</u>		
その他固定負債合計		<u>15,230,841,649</u>	
固定負債合計			22,067,438,752
4 流動負債			
(1)企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>949,833,797</u>		
企業債合計		949,833,797	
(2)その他償還金			
イ ダム割賦未払金	<u>901,171,060</u>		
その他償還金合計		901,171,060	
(3)未払金		198,033,786	
(4)引当金			
イ 賞与引当金	16,116,646		
ロ 法定福利費引当金	<u>3,182,390</u>		
引当金合計		19,299,036	
(5)その他流動負債		<u>3,404,260</u>	
流動負債合計			2,071,741,939
5 繰延収益			
(1)長期前受金		18,029,639,881	
収益化累計額		<u>△7,980,485,219</u>	
繰延収益合計			<u>10,049,154,662</u>
負債合計			<u>34,188,335,353</u>
	資本の部		
6 資本金			
(1)自己資本金		<u>33,883,716,022</u>	
資本金合計			33,883,716,022
7 剰余金合計			
(1)資本剰余金			
イ 国庫補助金	1,594,183,340		
ロ 県費補助金	1,755,285,000		
ハ 工事負担金	772,509,671		
ニ その他資本剰余金	<u>71,834,241</u>		
資本剰余金合計		4,193,812,252	
(2)利益剰余金			
イ 減債積立金	0		
ロ 当年度未処分利益剰余金	<u>1,050,548,232</u>		
利益剰余金合計		<u>1,050,548,232</u>	
剰余金合計			<u>5,244,360,484</u>
資本合計			<u>39,128,076,506</u>
負債資本合計			<u><u>73,316,411,859</u></u>

注記

I 重要な会計方針に係る事項

1 有価証券の評価基準及び評価方法 満期保有目的債券

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

① 減価償却の方法 定額法（ただし、取替資産については取替法による）

② 主な耐用年数

・建物	6～65年
・構築物	10～60年
・機械及び装置	6～20年
・車両運搬具	5～7年
・工具器具及び備品	3～20年

(2) 無形固定資産

① 減価償却の方法 定額法

② 主な耐用年数

・ダム使用权	55年
--------	-----

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びに当該手当の法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 貸借対照表等

1 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の取崩し

令和2年度における退職給付引当金の取り崩しは行っていない。

(2) 賞与引当金の取崩し

令和2年度において、期末手当及び勤勉手当並びに当該手当の法定福利費として、賞与引当金 15,486,374 円及び法定福利費引当金 3,013,065 円を取り崩した。

(3) 修繕引当金の取崩し

令和2年度における修繕引当金の取り崩しは行っていない。

III その他の注記

1 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。